

# こどもが声かけ、あったかい街

東中川地域まちづくり協議会

## 活動内容

地域福祉推進事業のひとつとして、毎年地域で続けてきた「まち歩き声かけ体験・徘徊模擬訓練」。東中川小学校 6 年生が授業の 2 コマを使い「認知症サポーター養成講座」で学んだ後、実際に、運動場で徘徊役（地域の方が認知症の役）への声かけ体験をしています。

## ここに注目

こどもが困っている（認知症などでまちを徘徊している）人を見かけたら自然に声をかける、あったかい街を目指してこの事業は行われている。また、地域・こども・関係機関・小学校が連携できる機会にもなる。

授業当日こども達は、初めは緊張して声かけをためらっていたり声が小さくなっていたが、会話をしていくうちにだんだんと声も出るようになり、徘徊役の困りごと聞き出すことができるようになっていった。

授業後、声かけ体験を経験した児童が、実際にまちで困っている方を見つけて声をかけ、解決してあげることができた、といううれしいニュースもあり驚いた。

地域で行っていた事業を、小学校も巻き込みまち全体の事業に出来ている好事例だろう。

日時 令和 4 年 11 月 25 日

場所 東中川小学校

参加人数・従事者人数 6 年生 42 名 従事者 26 人（関係機関含む）

予算額 8360 円（オレンジリング・お茶代など）

